

答えは、歴史の中にあった!

家康はなぜ、 秀忠を後継者 にしたのか



一族を繁栄に導く**事業承継**の叡智

かく こうぞう
歴史家・作家 **加来 耕三** [著]

A5判・定価(本体2,000円+税)送料300円

※送料は平成26年5月時点の料金です

天下を統一した徳川家康は、数多くの子のうち、なぜ秀忠を後継者に選び、二代将軍に据えたのか——。そこには家康の深慮遠望があった。秀忠を後継者にしたからこそ、徳川家は300年近く政権を維持することができたのだ。ここに「**事業承継の真髓**」を読み取ることができる。

徳川家の例のみならず、歴史は、親から子への事業承継、「**家**」の承継の積み重ねにより形づくられている。多くの登場人物たちは、いかにスムーズに、自らの地位や財産を次世代に承継させるかに腐心した。徳川家のように成功した例もあるし、後継者を誤ったことで歴史の渦に飲み込まれた平家のような例もある。

本書では、こうした多くの歴史事象を綿密に分析・検証することで、**事業承継に成功するためのエッセンス**を抽出、後継者問題に悩む現代日本の会社経営者・資産家らにその極意を示すものである。

目次

第一章 先代の業績を堅実に受け継いだ後継者

家康の帝王学を着実に身につけた名後継者
徳川家康—秀忠

細やかな配慮で大将の心構えを伝えた知将
黒田官兵衛—長政

加賀百万石を明治まで伝えた後継者
前田利家—利長

承継断絶を乗り越えての成功
藤原鎌足—不比等

成功体験に拘った父と時勢をみきわめた息子
九鬼嘉隆—守隆

熊本入城、国持ち大名への道
細川忠興—忠利

戦国の父と泰平の子
細川忠利—光尚

第二章 先代を超え、飛翔した後継者

英傑を生み出した理想の父親像
織田信秀—信長

弛まぬ自己鍛錬で先代を超えた後継者
柳生宗厳—宗矩

内憂外患と二代にわたって戦った父と子
北条時頼—時宗

自らを反面教師に息子を育てる
勝小吉—麟太郎(海舟)

室町幕府の真の創業を成した父子
足利義詮—義満

武士の世を招来させた父子の棟梁
平忠盛—清盛

仏教とともに中央集権国家をめざした一族
蘇我稲目—馬子—蝦夷—入鹿

第三章 先代を超えられなかった後継者

先代の栄光に苦悩しつつも生き延びた後継者
上杉謙信—景勝

徹底した自己管理を後継者に説く
毛利元就—隆元—輝元

南北朝期を鮮烈に各々の主義を貫いて生きた父子
楠木正成—正行・正儀

名将の血をひいた悲劇の大將軍
平清盛—知盛

第四章 一族の衰運を招いた後継者

四国を征服した英雄とその父に比べられた子
長宗我部元親—盛親

崩壊した戦国最強の軍団
武田信玄—勝頼

謀略を読めなかった二代目の悲劇
源頼朝—頼家

謀臣として成功した父と失敗した子
本多正信—正純

槍一筋で功名を立てた功罪が二代目にもたらした悲劇
加藤嘉明—明成

摂関政治の終焉を演出した父子の葛藤
藤原忠実—忠通・頼長

全24家の事業承継成功事例・失敗事例を分析、そのエッセンスを抽出する!

著者プロフィール

加来 耕三 [かく・こうぞう]

昭和33年(1958)大阪市生まれ。奈良大学文学部史学科卒業。大学・企業の講師を務めながら、歴史家・作家として著作活動を行っている。『歴史研究』編集委員。内外情勢調査会講師。地方行政調査会講師。中小企業大学校講師。政経懇話会講師。日本推理作家協会会員。

主著：『英傑60人に学ぶ先見力～ビジネスに歴史を活かす』(時事通信社)、『日本史「常識」はウソだらけ』(祥伝社)、『黒田官兵衛 不敗の計略』(学陽書房)、ほか多数。テレビ・ラジオの番組監修・出演なども多数。現在、定期的に出演中のテレビ番組には、『英雄たちの選択』(NHK BSプレミアム・毎週木曜夜8:00)、『先人たちの底力 知恵泉(ちえいず)』(NHK Eテレ・毎週火曜夜11:00)などがある。



商品に関するご照会・お申し込みは

フリーコール(通話料無料)
電話受付時間：平日9時から17時

TEL：0120-953-431
FAX：0120-953-495

Web
サイト

URL：http://gyosei.jp

キリトリ線

家康はなぜ、秀忠を後継者にしたのか ～一族を繁栄に導く事業承継の叢智

A5判・定価(本体2,000円+税) 送料300円 コード 5108036-00-000 事業承継の叢智

◎上記のとおり申し込みます。

御住所(〒 _____)

平成 年 月 日

[社費・公費・私費]

フリガナ
御氏名

Ⓜ

TEL

e-mail

@

※お客様の個人情報は、契約の履行、弊社からの商品・サービスのご案内以外の目的には使用いたしません。



株式会社 ぎょうせい

本社 東京都中央区銀座7-4-12 〒104-0061

本部 東京都江東区新木場1-18-11 〒136-8575

TEL：0120-953-431/FAX：0120-953-495

URL：http://gyosei.jp

●取扱者